



記 載 例

※「賃貸借」を「使用貸借」と読み替えて使用

農地法第18条第6項の規定による通知書

大田市農業委員会長 様

下記土地について、賃貸借の _____ を
項及び同法施行規則第68条第1項の規定により通知します。

下の「」の
どれか1つ
を書く

8条第6

(注) 空欄には 「合意解約」、「解約の申入れ」、「更新拒絶の通知」等、該当用語を記入すること。
 (合意解約の場合は「通知者氏名署名」のところに当事者双方が連署する。)

- ・通知者が個人の場合は、署名は必ず本人が自署し、押印すること。
- ・通知者が法人の場合は、代表者の署名は必ず代表者本人が自署し、押印すること。

年 月 日

この通知書を書いた日

通知者 (賃貸人) 氏名 (名称及び代表者氏名) 署名・押印

印

〃 (賃借人) 氏名 (名称及び代表者氏名) 署名・押印

印

1 賃貸借の当事者の氏名 (名称) 及び住所

当事者の別	氏名 (名称)	現 住 所
賃貸人		
賃借人		

2 土地の所在、地番、地目及び面積

土地の所在 字名わかれば記入	地番	地目		面積 (㎡)	備考
		台帳	現況		



3 賃貸借契約の内容

- 根拠法令 **〔どちらかを消してください〕**
 農業経営基盤強化促進法による利用権設定 ()
 農地法による利用権設定 ()

()内は、権利の名称を書く。
〔使用貸借権・賃貸借権など〕

- 期間
平成 年 月 日～平成 年 月 日

4 農地法第18条第1項ただし書に該当する事由の詳細

ここは、農地法抜粋(18条)ただし書き、第2号に該当させる。
解約契約書の2.の項に書いた理由を書く。

5 賃貸借の解約の申入れ、合意解約または更新拒絶の通知をした日

賃貸借の解約の申入れをした日 平成 年 月 日
 賃貸借の更新拒絶の通知をした日 平成 年 月 日
【合意解約のときは、二本線で消す】
 賃貸借の合意解約の合意が成立した日 平成 年 月 日
 賃貸借の合意による解約をした日 平成 年 月 日

解約契約書の
契約日

6 土地の引渡しの時期 平成 年 月 日

契約書を見て、同じ日付を書く。

7 その他参考となるべき事項

(記載要領)

- 記3については、別紙賃貸借契約書の通りと記載し、賃貸借契約書の写しを添付する。
- 記5については、該当事項にその年月日を記入するが、合意解約の場合にあっては、その合意が成立した日およびその合意による解約をした日の双方に記入すること。